林部・ZHU/大脇研究室



ロボティクスのためのニューロサイエンス, ニューロサイエンスのためのロボティクス

ロボットの世紀などと近年言われるが、特に実世界の環境との適応的インタラクションという側面ではまだま だ人間のもつ高度な運動制御,感覚機能から我々が学ぶべきことは多い。本研究室では人間の持つ環境適 応、運動学習能力を工学的にも脳科学的にも深く理解するため、情報処理およびロボティクスのモデル化技 術をベースとして用い脳科学的にも説明が可能なレベルで人間の運動制御,学習メカニズムの解明とそれに 資する人間の運動情報の収集およびロボティクスツールを用いた解析に関する技術開発を行っています。ロ ボティクスのためのニューロサイエンス,ニューロサイエンスのためのロボティクスと双方向的に科学する ニューロロボティクスに取り組んでいます。また運動学習と脳の環境知覚の研究から得た知見から、運動学習 効果を最大限に引き出すニューロリハビリテーションを目指しています。



web: neuro.mech.tohoku.ac.jp,

email: hayashibe@tohoku.ac.jp, owaki@tohoku.ac.jp